

# 広報



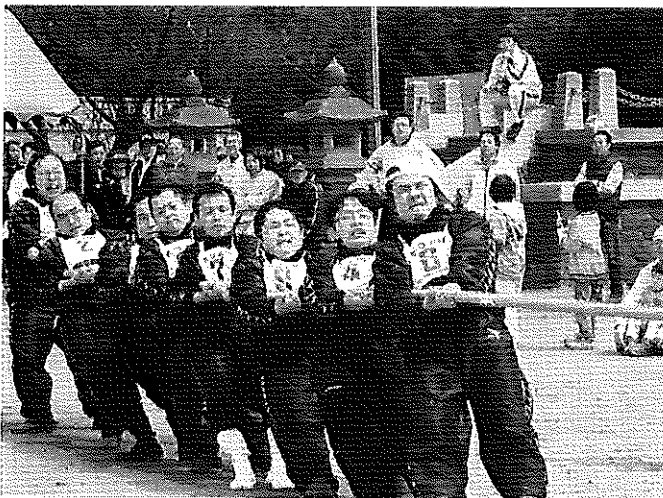
# あ ま 海 士

平成18年

# 5

No. 399

◆編集発行 島根県隠岐郡海士町役場  
TEL (08514) 2-0111  
◆印刷 信栄堂印刷(海士町菱浦)  
Eメール:info@town.ama.shimane.jp



### 町の人口世帯数

総人口 2,502人(-32)  
男 1,181人(-18)  
女 1,321人(-14)  
世帯数 1,114世帯(-4)  
住民基本台帳(4月末現在)  
( )内は2月末との比較

### \*\*桜花爛漫\*\*

桜咲き誇る隠岐神社外苑で第21回隠岐島綱引き大会が行われました。職場、地域、学校から総勢28チーム280名が参加し、大勢の観客からの歓声を受けながら一本の綱に力を込め競い合いました。今年も、1ターンの方々がいりいろなチームから参加され、地域や職場の交流で仲間の絆が一層深まり合った場のような感じでした。

(関連記事P9掲載)

### 主な内容

- 平成18年度行政施策方針…………… 2～3
- 平成18年度まちの予算…………… 6～7
- 町の話…………… 8～9
- 議会だより…………… 12～17
- 教育だより…………… 18～21
- 隠岐島前高校だより他…………… 22
- お知らせ…………… 23
- 戸籍の窓…………… 24

# 平成18年度行政施策方針

## 「自助・互助・公助」の精神で

### 「自立する海士」を創造しよう！

3月定例議会において提案した平成18年度予算案の説明に先立ち、所信の一端を述べます。

#### 町政を取り巻く財政事情

我が国の景気は民間需要中心に緩やかな回復を続け地方税収入や地方交付税の原資となる国税が回復にある一方、公債費が高い水準で推移することや、社会保障費の自然増等により、国・地方を通じ厳しい財政状況がなお続いております。三位一体の改革による、補助金や地方交付税縮小の圧力が強い中、地方財政対策では地方からの強い声により、平成18年度は、地方交付税、地方税など一般財源の総額が確保されました。

しかし、総額確保とはいえ、平成16年度の地財シヨックによる地方交付税等の削減が復元されたわけではなく、本町



においては税源委譲されても、人口や産業の構造上税源は殆ど期待できず、苦しい状況は全く変わりません。

平成18年度の予算は、具体的には旅費、宿日直、点検委託費など物件費削減、更には人件費の大幅カットを続けることで、最終的に6千万円程度の基金取崩しで予算編成することが出来ました。これも、

交付税算定の基礎となる国勢調査において、2600人を目標にした定住施策が功を奏し、人口減少が91人に留まったため、交付税の影響額が△2千万円程度に収まったことが大きな要因といえます。これが従来のように200〜250人も減少していたら、住民福祉サービスの大幅な低下はもとより、公共料金的大幅値上げや公共事業の中止等、大きな混乱を招きかねないところでした。

一方、竹中総務大臣設置の「地方分権21世紀ビジョン懇談会」が本年6月の「骨太の方針」をにらんで、自治体の破綻・再建法制の導入や地方交付税の抜本的な見直しの議論を開始するなど、平成19年度から始まる二期改革に向け地方財政を取り巻く情勢は、予断を許さない状況です。従って、今後とも引き続き財政再建はもとより、現場を持たない国や県に対し、地域の実情を理解させ施策などを提言して地方の現場からの国づくりを強く訴えていきます。

#### 各分野の取り組み

##### 福祉関連について

##### (1) 少子化対策

本町の人口は、年々減少状態が続いておりますが、平成17年4月1日現在の人口に對して、本年2月1日現在、40名増加するという大変喜ばしい状況となりました。主要な要因としてIターン者の増加があげられますが、出生数も増加しており、平成17年度は15名で対前年比の50%増となっております。徐々にではあるが、「海士町すこやか子育て支援条例」の成果が出てきていると思われまします。これによつて、高齢者比率も若干下がるといふ町政史上初めての状況が生まれました。しかし、全体的には、引き続き極端な少子・高齢化が顕著に表れているのも事実です。海士町の子育てしやすい環境づくりの一環として、園舎の老朽化対策と、また子育て支援センターなど新しい保育サービスの充実を図る必要から、2箇所の保育園を統合整備することとなり、平成19年4月の開

所に向け、慶照学園への建設費助成を前倒しし、3月補正で計上しました。

##### (2) 地域包括支援センター

の設置と介護保険料の改正  
国は、介護保険制度を見直し、介護度を進ませない事に重点を置くため、「在宅介護支援センター」に変わって「地域包括支援センター」を市町村ごとに設置を義務付けました。本町は、健康福祉課内に置き、保健師を中心とした体制で、介護予防の強化はもちろんでなく、地域の実状にあった海士らしい福祉を模索していかねければならないと考えております。また、障害者の地域生活と就労を進め、自立を支援する観点から障害者自立支援法が4月から施行されます。これまでにない大きな制度改正であり、特に対象者への医療費、施設利用費等の利用者負担割合が1割が原則となり、いまままでに比べると負担が増えることとなります。ただし、国では低所得者への配慮も含んでおり、本町も国に添った基準で対応致します。

(3) 保健関係

従来からの事業と連携しつつ、介護保険法改正に伴う介護予防施策の充実や昨年度から取り組み始めた食育プランの推進に向け、保育園・学校・地域の連携の中で事業を進めます。

また、長年取り組んできた糖尿病対策事業については、国保ヘルスアップ事業を新たに取り入れ、早期発見、悪化防止策を強化し、先進的な取り組みの情報発信にも努めます。



生活環境関連について

(1) 環境・ゴミ問題

「海士町環境美化条例」に基づき、住民や事業所等と一体となって、ごみの不法投棄防止や野焼き防止に取り組むほか、空きかん空きピンのポイ捨て防止の意識啓発のため毎月1日の「ゴミを拾おうデー」を継続します。地球温暖化対策については、平成17年度に策定した省エネルギービジョンを踏まえ、先ず海士町役場の実行計画を策定します。

簡易水道については、17年度内に町内4箇水の施設整備改良を完了し、経営の健全化に努めるとともに、水の安全と安定供給を図ります。

(2) 国民健康保険事業

保健事業や健康増進事業との密接な連携のもと、医療費の抑制を図り、引き続き国保財政の健全化に努めます。また、75歳以上を対象とした後期高齢者医療制度が平成20年度に創設されることに伴い、18年度末までに運営主体となる県内全市町村で構成する新たな広域連合を立ち上げる必要があり、適切に対応致しま

す。

(3) 診療所関係

2年毎に見直される診療報酬の改定により診療報酬収入が3・16%引き下げられることとなり、診療所の運営においてもその影響が予想されます。しかし、レントゲン設備の更新を始めとした医療機器の充実化や検査技師・看護師・歯科衛生士等の医療スタッフの採用による診療体制の充実化を図り、病気の治療はもとより保健事業との連携を積極的に図り、住民の方々が安心して健康な生活を送られる環境づくりに努めます。

(4) 町税関連

平成18年度は固定資産税の評価替えの年度であり、また18年度税制改正による所得税から住民税への税源移譲を19年度に控えており、公平正確な賦課と適切な徴収に一層努めます。

産業振興について

(1) 自然環境と地域資源を活かした産品づくり

産業興しの核となる農林水産業を軸とした特産品のブランド化戦略は、地域再生計画や県のリーディング事業をベースに、さらに今年度は都市住民や大学との連携を強化し、本町に関わる多くの方々とのネットワークと活発な交流活動を通じてながら物語性重視の高付加価値の産品づくりを積極的に展開します。また、「島生まれ・島育ちの隠岐牛」が、いよいよ来る3月27日には東京食肉市場において初競りの運びとなり、高値の取引に大いに期待を寄せるところである。今秋には月10頭の定時定量出荷が予定され、隠岐牛ブランドの確立に向けた一層の営業活動の推進により需要を喚起し、企業における雇用の創出、或いは食肉加工業といった新分野への起業にも繋がりたいと考えます。

(2) 産業の担い手づくりと集落の活性化

農畜産業分野では、今年度の2月にIターンの青年3名が本町の農業後継者として来島し仲間入りを致しました。この3名の方々は、町内で畜産業と水田農業を中心に営農計画を立てるが、崎集落を居住拠点とするため、崎地区の住民とともに梅やミカン、そばの栽培等にも積極的に関わり、生産から加工販売といったものづくりへのこだわりと経営感覚を併せ持つ農業後継者に育つよう、集落との連携強化を図りながら自立農業の育成を推進します。

一方、隠岐牛づくりの基礎を担う繁殖経営の強化策については、昨年度の知々井岬の草地開発に続き、今年度は家

さらに、18年度より農と交流のマッチングによる新分野、長期滞在交流型の事業化について調査研究を行ないます。本町においても田舎暮らしの体験への要求と期待感は一層強まりを増し、半農半漁の営みを核とする島ならではの演出実践が求められてきました。



そこで、都市住民が農山漁村において自然・食・文化・人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動、いわゆるグリーンツーリズムを促進するため、人間力推進プロジェクトとイターン青年が協働し、ビジネスモデルの実証実験を行ない起業化に向けての可能性調査と実践に向けた支援策を講じていきます。一方、水産業分野では、漁業生産力の向上と担い手育成を支援するため、「離島漁業再生交付金」の活用による集落協定の活動支援を通じて着実に漁業再生を図ります。

### (3) 新エネルギーの検証

過去2ヶ年においては新エネルギービジョンや地域省エネルギービジョンの策定を行ったが、今年度は具体的な導入エネルギーについての作業を進めます。例えば、生ゴミや汚泥を活用するバイオマスのエネルギー化、或いは太陽光や風力といった自然エネルギー等の可能性について、より深い検証を進め、本町に最も適し実践可能な新エネルギーについて町民及び専門家と共に考えながら詳細なビジ

ョン策定を行います。

### 交流促進について

#### (1) 定住施策

平成17年度は緊急的な定住施策を推し進めた事により、崎地区に6家族24名が定住したのを始め、町内全体で46家族91名が新たに定住しました。この定住された方々が海士町を真に自分の故郷だと思えるように受入環境を一層整備しなければなりません。

それは、行政のみならずNPO法人「海士人」を始めとする関係団体や職場の皆様方を含め、町全体で受入環境を整えて行く必要があります。地区の行事や公民館活動そして学校教育など幅広い活動の場で、島の良さを提供出来る環境づくりに努めます。

#### (2) 観光振興

隠岐観光の柱であり、島民の足である隠岐汽船(株)の経営が公共事業の減少に伴い、工車用車両の利用や観光客の減少により収益が激減し、更には燃料費の高騰も相まって経営状況は危機的状況に陥っています。隠岐汽船(株)では経営改善策として、船隻数

の見直しや寄港地を減らす事、あるいは乗船料の値上げなど縮小方向の経営改善が検討されており、一方、平田河下港からの、「とびうおライン」が諸事情により、1年間就航は遅れましたが、平成19年3月には就航する事になっております。是非とも、この新しい航路を活用して、観光客の流れを抜本的に改革し、隠岐諸島内だけの観光と言う視点でなく、境港の鬼太郎ロードや出雲大社あるいは、松江市などと広域的な連携を強化した観光振興・利益循環型の航路を目指し、交流人口の拡大を図るための諸事業を実施します。

### 公共事業について

#### (1) 道路整備

「日須賀・崎線バイパス整備事業」については、17年度から測量設計に着手しており、今年度も引き続き測量設計・用地測量を実施するとともに、用地買収を速やかに早い早期に工事着手できるように努めます。また、新開農道については、車道幅員5mに拡幅改良の整備を実施します。

#### (2) 港湾整備

町民及び観光客等の海洋性レクリエーション活動の拠点として海士港先灘地区において港湾環境整備事業を実施しているが、本年度は東側突堤の完成と護岸工の一部を整備致します。保々見港港湾改修事業については、係る財政状況を考慮し、今年度は休止とし、19年度から北防波堤、物揚場の整備に着手します。

#### (3) 漁港整備

漁港集落の生活基盤を重点に整備しており、宇受賀漁港では、緑地運動広場を18年度に完成させ、集落道路の整備を実施します。菱浦漁港については、集落道路の整備と、運動施設の測量設計に着手します。また、高石漁港については、物揚場、船揚場の整備に着手します。

#### (4) 下水道整備

生活環境整備として進めている特定環境保全公共下水道整備で北分地区・東地区の管路整備を実施します。また、市町村設置型合併浄化槽整備についても、引き続き15基の整備を実施します。

#### (5) 千本桜構想

本町の「やる気」とマンパワの結集ともいえる「海士町千本桜構想」については、4カ年計画の最終年度となることから「日本桜の会」からもご来島をいただき、イベントを行う予定です。千本桜構想は町民が自信と誇りを持って、後世に残し伝える桜の一大名所づくりを基本に、町民の皆様はもとより島外の皆様からもご支援、ご協力を賜りながら、延べ約1,600本の植樹を終えることになりま



防災関係について

平成18年度も引き続き危険箇所等の調査等を踏まえ、各地域において災害に備えた訓練を実施します。また、今回

「海士町国民保護協議会」等の条例案を上程致しているが、国境海域を背に生活する我々にとつて、有事への備えは大変大きな意味を持つものである、国民保護計画の策定にあたっては県や近隣町村とも十分協議を重ね取り組みます。

教育関係について

(1) 人づくり

海士らしい魅力づくりが求められる中で、17年度に交流を通じての「人づくり」を目指す人間力推進プロジェクトを発足させました。

今、「健康と環境」を指向する「ロハス」といわれる新しいライフスタイルが注目されています。

新たなスタイルの観光振興といった他産業への波及効果や昔ながらの海士の食生活や半農半漁の暮らしの再評価へとつながるものであり、自然や社会の循環の中に子育てや

教育、更には家族の営みを見据えていく指向こそは、海士らしい「福祉」「保健」、「教育」といった地域づくりにも深く関係してきます。

将に「人づくり」「モノづくり」「健康づくり」という3点セットの中で進めている人間力推進プロジェクト発足の意図はここにあり、「交流」を通してその意義は一層深まるものと確信いたします。

本町の持つ豊かな自然の中で体験や、炭焼きや塩づくり等の産業施設、福祉施設等での社会体験また地域の方々の持つているさまざまな知恵や技術を活用しながら、子どもたちが掛け替えのないふるさとの一員であるということを感じ、誇りの持てる人間として育つよう「ふるさと教育」の推進に尚一層努めます。

(2) 学校教育

5月には、県下一斉に、学力検査が実施されることとなり、本町の児童生徒の確かな学力の定着が図られるよう「海士の子はみな、わがここの子」という視点にたち、保小・中・高の連携に努めます。

そこで来年度から、既に県下に先駆けて実施している本町勤務が初めての教職員を対象にした初任地研修に、島前高校の参加を呼びかけ実施の予定です。また18年度からは、島前高校は1学級減という事態となりました。

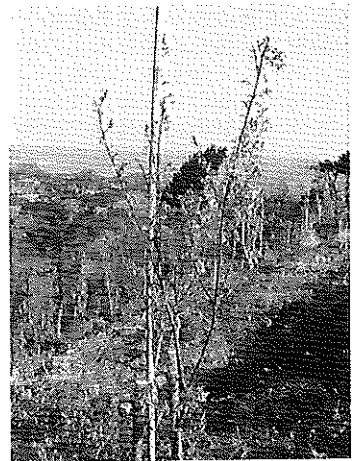
少子化という避けられない現実の中で、これ以上島前高校以外への進学が加速され、生徒数の確保が困難な状況となれば、近い将来、島前高校の存続すら危ぶまれる最悪の事態も想定されます。島前高校が存在することによって有形、無形の恩恵を享けている本町にとつては大きな損失であることをごに町民の皆様へ訴え、島前高校後援会長として他町村、またPTA、同窓会とも連携を図りながら、更なる島前高校の魅力づくりのために支援を惜しまない所存です。何卒島前高校存続のためのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年度 海士町千本桜構想最終章に望む!!

この構想も4年目を迎え、桜の新名所づくりも島内外問わず、定着しつつあります。お陰様で町民の皆様をはじめ出郷者の皆様方には多大なご協力をいただき、これまでに1,150本の桜を植樹することができました。今年も可愛い花をあちらこちらで目にするようになり順調に成長していることを実感しているとともに10年後、20年後が楽しみとなくなってきました。

今年、いよいよこの構想も植樹においては最終年度を迎え皆様方にはより一層ご理解とご協力をお願いしたいと思います。

また、5月中には実行委員会を予定しており詳しい情報は次号でお届けしたいと思います。



元気に育ってます

・★・主な予定・★・

6月中下刈り作業実施

11月下旬植樹作業 & 植樹イベント予定

\*下刈り作業の日程が決まり次第作業ボランティアを募集しますので、是非ともご協力下さいますようお願い致します。

【海士町千本桜実行委員会事務局】

# 平成18年度町の予算

一般会計予算	35億0,610万円	(対前年度比 6.91%減)
特別会計予算	17億8,822万円	(対前年度比 10.19%減)
計	52億9,432万円	(対前年度比 8.05%減)

## 町の予算について

平成18年度の海士町の予算が3月議会で承認され、スタートしました。

今年度の予算を前年度と比較すると、一般会計は2億6,024万円、特別会計も2億296万円の減額となっています。今年度の予算減額の主な要因は、公債費(借金)の償還が前年度より約1億7,197万円減少したこと、定住促進住宅建設事業完了により普通建設事業が減少したこと、また、引き続き人件費やその他の経常経費の節減に努めることによるものであり、基金(貯金)の取り崩しを最小限に抑え、健全な財政運営を図ります。

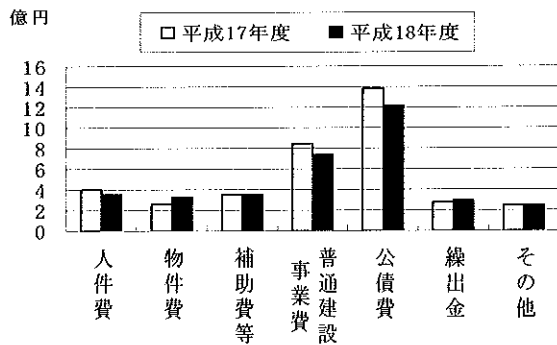
昨年度は、多くのIターンの方々が定住され、普通交付税に多大な影響を与える国勢調査人口の減少も最小限に止めることができ、平成18年度の交付税は、特別交付税と合わせて昨年度と同程度の額が期待できると予想しています。

## 人件費カット継続

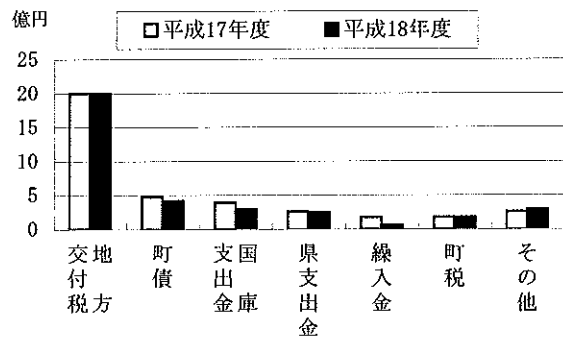
財政破綻を回避するため、人件費カットを継続します。

特別職報酬(町長)	50%カット
特別職(助役・教育長)	40%カット
議員報酬	40%カット
職員給与(管理職)	30%カット
職員給与(一般職)	16~30%カット
教育委員報酬	40%カット
区長報酬	10%カット

支出の状況



収入の状況



## <支出>

昨年と比べ公債費(借金の返済)の額が減少していますが、依然として町の支出の約3割を占めていることから、財政の危機的状況には変わりありません。そのなかで人口施策、町内雇用の場の確保は海士町のような小さい町では、最重要施策であり人が暮らしていくためには欠かせないものです。雇用の場を守り人口流出を防ぐため、子どもたちの将来のために人件費のカットや負担金・補助金、事務事業の見直しなどより一層の削減努力が必要です。また、本年度はこれらの削減努力で得た原資をもとに町の玄関口である菱浦周辺を中心とした観光ルートの整備を図り、街並みやもてなし側の我々が「もてなしのこころ」になったとき「癒しの空間」ができ、多くのリピーターの方々から広がる口コミのお客さんが期待できるのではないのでしょうか。CAS、塩、隠岐牛と既に産業振興の核は徐々にではありますが軌道に乗っています。東京進出の裏側ではありますが、より多くの人に訪れていただきまちのファンになってもらえる事業を展開していくことで総合的な整備が終了し、町の自立に繋がっていくものと信じて事業を進めていきます。

## <素朴な疑問>

Q 海士町はお金がないのにどうして色々な事業ができるの？

A 普通建設事業であれば、事業費のうち1/2が補助金、残りは町債(借金)をその財源としています。但し、多くの種類がある町債(借金)の中で一番有利な辺地債、過疎債を借りることができる事業のみ今は行っています。この借金は、町が支払わなければならない償還金(返済)のうち8割を国が地方交付税に上乗せし、町に収入として入ってくることから、借金のうち2割、事業費のうち1割が町の純粋な負担となります。

(過疎債は借金のうち3割、事業費のうち1.5割が町の負担)

この町の負担が少ない借金を獲得してきたことで、これまで様々な事業を進めてくることができました。大別すると辺地債は産業振興、観光施設等の生き残りを賭けた政策的事業、過疎債は漁港、港湾、定住住宅等の事業を対象としています。今後も町の負担が少ない辺地債、過疎債が充当できる事業のみ行っていく方針です。

## (例) 辺地債の場合

	(4千万円)	1千万円
	国が償還の8割を交付税として支援	
補助金(5千万円)	辺地債(5千万円)	
事業費(1億円)		

(財政担当：沼田)

# 予算の主な使い道 (一般会計)

## 議会・総務費 4億7,496万円 ～行政サービスと定住対策を～

議会費	3,277 万円
生活路線バス補助金	2,289 万円
島前内航船運航負担金	3,829 万円
住基ネットワーク費	142 万円
離島交流事業費	1,220 万円
公園整備事業	3,594 万円
地域生活基盤事業	1,775 万円
地域創造支援事業	2,186 万円
既存建造物活用事業	1,619 万円
崎団地改修事業	1,065 万円
町長選挙費	271 万円
電子計算費	1,865 万円

## 民生・衛生費 7億1,011万円 ～福祉・健康そして環境を～

社協運営費補助金	1,285 万円
老人ホーム入所措置費	3,603 万円
児童福祉費	10,341 万円
地域支援事業	321 万円
居住施設事業運営費委託料	1,254 万円
広域連合(島前病院分)負担金	711 万円
通所型介護予防事業委託料	444 万円
老人保健事業	873 万円
保健センター健康増進部門委託料	1,374 万円
斎場運営費	400 万円
清掃センター運営費	4,015 万円
リサイクルセンター運営費	1,503 万円

## 農林水産業・商工費 6億8,093万円 ～生産性豊かな暮らしを～

県営中山間地域総合整備事業負担金	180 万円
新開農道整備事業	4,064 万円
隠岐島前森林復興公社	544 万円
林道宇津屋線開設事業	3,848 万円
高石漁港地域水産物供給整備事業	2,000 万円
菱浦漁港水産物供給基盤整備事業	7,000 万円
菱浦漁港漁業集落環境整備事業	3,000 万円
宇受賀漁港漁村づくり総合整備事業	6,000 万円
強い農業づくり交付金事業	4,893 万円
観光費	2,045 万円
キンニャモニャセンター管理費	1,201 万円
地域振興費	5,802 万円
漁業技術習得体験道場施設整備事業	6,000 万円
県営ふるさと農道整備事業負担金	4,150 万円

## 土木費・消防費 2億9,689万円 ～快適な暮らしと安全を～

先灘地区海岸環境整備事業	1 億円
千本桜下刈り委託料	350 万円
県道整備事業(海士島線)負担金	750 万円
日須賀・崎線バイパス整備事業	8,000 万円
町道維持補修費	747 万円
災害対策費	482 万円
常備消防(運営費)負担金	6,899 万円

## その他の歳出 12億1,861万円

労働費	4 万円
公債費	12億1,214 万円
諸支出金	43 万円
予備費	600 万円

## 教育費 1億2,460万円 ～自立する人間性豊かな人づくりを～

小学校費	1,674 万円
中学校費	1,663 万円
外国青年招致事業	515 万円
公民館事業費	283 万円
学校給食費	3,416 万円
通学バス運行費	663 万円
保健体育費	224 万円

## 特別会計 17億8,822万円

国保事業勘定特別会計	3億0,024 万円	老人保健特別会計	4億1,080 万円
国保診療施設勘定特別会計	3億6,394 万円	下水道特別会計	5億2,949 万円
国保歯科診療施設特別会計	3,960 万円	簡易水道特別会計	1億4,415 万円

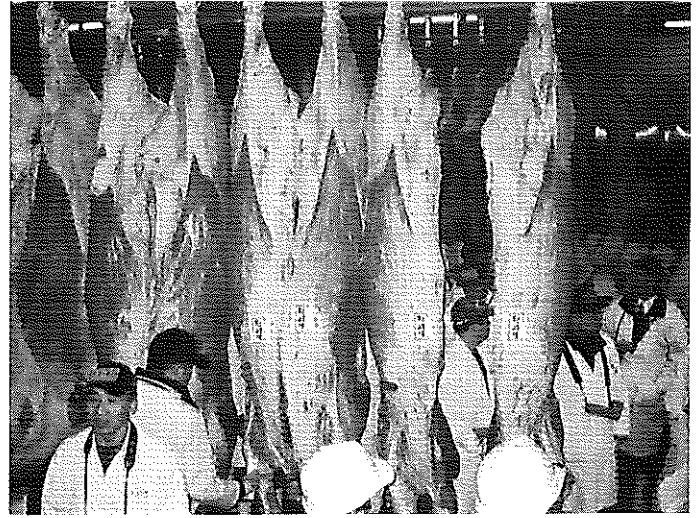
～限られた財源を有効に活用し、最小の経費で最大の効果を上げるよう、予算の適正な執行に努めていきます～

期待される隠岐牛

# 「隠岐牛」東京市場でデビュー



初競りに出発する隠岐牛を拍手で見送る出席者の皆さん



隠岐牛のラベルを貼り競り落とされる初競りの様子

## 島生まれ！島ぞたち 隠岐牛初出荷式

(有) 隠岐潮風ファームで生産された島育ちの隠岐牛（月齢30ヶ月雌牛3頭）が東京市場に向け初出荷を迎え、3月22日、県関係者や畜産農家ら約80名が駆けつけ行われました。本町では、平成16年構造改革特区（地域経済の活性化のために自治体が民間企業に農地貸付を認める制度）により建設業を営む飯古建設（有）が農業に新規参入し、（有）隠岐潮風ファーム（田仲寿夫社長）を設立。農業の新たな担い手や後継者の育成、雇用の場としても注目をあびています。

この隠岐潮風ファームでは、繁殖から肥育まで一貫性を持った取り組みがなされ現在340頭（繁殖80頭、肥育260頭）が飼育されています。

式典では、隠岐支庁長から「東京で販売されることは隠岐地域が和牛の産地として広く周知され隠岐牛はもとより島根和牛のPRにも繋がるものと期待している。県としても引き続き支援していきたい。」とあいさつがあり、また、東京食肉市場の深石専務からは、「この初出荷の隠岐牛を皆様の期待に添うよう宣伝をしながら販売に最大の努力をした。」と期待の言葉をいただきました。初出荷のセレモニーでは保育園児の散餅や、小中学生また畜産農家関係者らで初出荷を祝うお見送りが盛大に行われました。

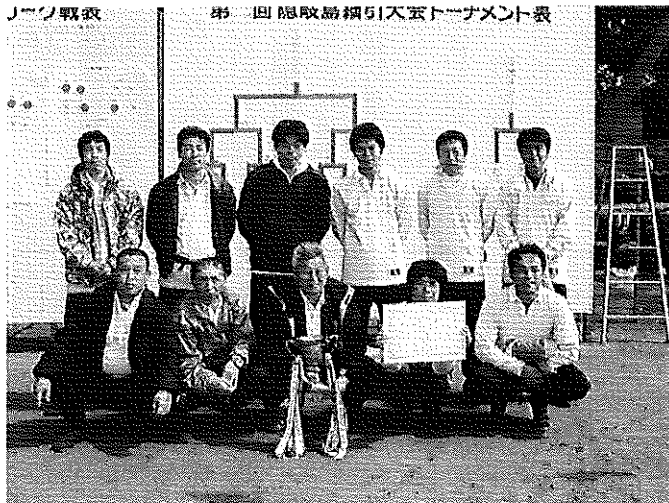
そして、27日の初競り（東京食肉市場）では3頭が上場され、いずれも肉の格付けを示す数値は最上級A5で平均成績は枝肉重量378キログラム、キログラム単価3,338円でいずれも松坂牛に匹敵するほどの高値がつき、中でも最高値は3,767円がつけられると場内に歓声が湧き、関係者一同喜びました。今後の出荷予定は、徐々に頭数を増やし、10月以降は「隠岐牛ブランド化」に向け、毎月10頭規模の定時定量の安定供給体制が確立される見込みとなっています。今回の東京市場デビューを機に畜産農家の起爆剤となり活性化に繋がるものと大いに期待します。



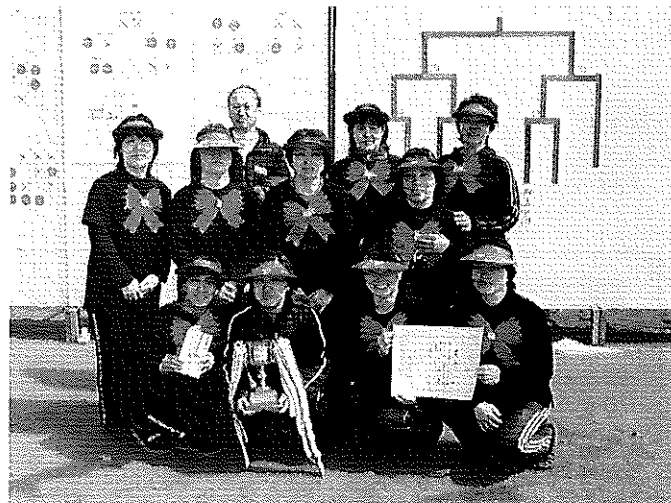


# 優勝 第21回隠岐島綱引き大会

## 男子：宇受賀ヤッターマン・女子：東さわやか



男子の部：2連覇おめでとう！宇受賀ヤッターマン



女子の部：3連覇達成！「東さわやか」



歯をくいしばり戦う隠岐島前高校 理想チーム

**一本の綱に入魂**

4月9日第21回隠岐島綱引き大会（主催：海士町）が隠岐神社外苑において行われました。

参加チーム数は、一般の部男女合わせて23チームと小学生の部5チームが出場。総勢280名余り（1チーム8人編成）の選手が手に汗握る熱戦を繰り広げました。

また、各チームは応援に工夫を凝らしてチームワークの良さをアピール。選手とギャラリイが一体となった勝負に場内が盛り上がりました。来年もさらにパワーを付けて、たくさんの方に参加していただくことを期待したいと思います。



今年もハッスル 御波アルチューズ



選手宣誓！パッチリ決めた海士小の選手



がんばれ!!海士小ファイターズ



一気に攻めろあ～！海士セレ・ブス

- ◆◆◆大会結果◆◆◆
- \*男子の部
    - 1位 宇受賀ヤッターマン
    - 2位 菱浦よしひくぞーTYPE B
    - 3位 菱浦よしひくぞー
  - \*女子の部
    - 1位 東さわやか
    - 2位 海士セレ・ブス
    - 3位 島前高校 進取
  - \*小学生の部
    - 1位 福井ブルズ
    - 2位 福井ファイアーズ
    - 3位 海士小ファイターズ

出郷者の方から

多額のご寄付

この度、出郷者の方から「海士町が先駆的な行財政改革に取組ながら、一生懸命頑張っている姿を新聞やテレビで見て、大変嬉しく思います。故郷に何かご恩返しをしたい。」という趣旨の励ましのお言葉を頂くとともに、匿名希望で百万円のご寄付がありました。故郷への熱い想いに、厳しい地方の時代を生き抜こうとする私たちは大変勇気づけられました。遣い方について協議の結果、本町の未来を支える子供達のための教育関係へと考えています。

ご厚志に対しまして、改めて篤く御礼申し上げますとともに、いつまでも出郷者の皆様方が「自慢のできる、輝ける故郷であり」また、子供達にとつて「誇りをもって語れる海士町である」よう、これからも一層努力したいと思えます。



「国・地方・行革コンペ」に参加された山内町長に思う！

国と地方の行政改革が進められる中で、自治体の先進的な取り組みを紹介する内閣主催の行革コンペが3月15日大阪で行われました。その中で全国からその行革のトップランナーの方々が競う中、山内町長も海士町の行政改革に取り組んできたことの事例発表をしたもので、その事について住民の方から貴重なご投稿をいただきましたのでご紹介致します。

投稿

拜啓 山内町長様

去る3月15日西日本代表に優れた町づくりが高く評価され、その事例発表の成果に町民の一人として心から感謝と敬意を表し一句を贈り益々の飛躍と発展をお祈りいたします。

町おこし改革コンペ日本一限りなき夢 ふる里のあま

3月18日

亀田 桃一(東)

春の全国交通安全週間

交通安全テント村開設



4月6日、交通安全テント村を中里の元NTT前十字路に設置し、通勤する車や自動車二輪車等を止め、交通安全の呼びかけを行いました。

運動の重点

- ① 自転車の安全利用の推進
- ② シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③ スピードダウンと中央線はみ出し事故防止

町民一人ひとりの交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を推進し、日頃から交通事故防止の徹底を図りましょう！

ヒュー・プリステン先生の「外国人の新鮮な目で海士を見て」

フレッシュ・アイズ・オン・あま Vol.5

僕の両親が

日本に来ました！

4月の11日の二人が東京に着いて、時差ぼけがなくなつた後、美術館や公園や日本の道を見ました。二泊後に、電車で京都に行きました。泊まる場所を見つけることはちょっと大変だったそうですけど、京都に住んでる仲間が助けてくれました。14日に僕が京都に親を会いに行き、一緒に銀閣寺や金閣寺や京都美術館に行きました。その後、16日海士町に連れて来ました。

親はオーストラリア人だけど今回にヨーロッパから日本に来ましたから、日本のイメージにどんな考えを持ってきましたか。二人は日本と海士町に「Fresh eyes」で何か見えるでしょうか？

一週間にいるんなどころで海士人と会えました。第一、第二はいくえんや中学校や英会話にも親が参加しました。給食は体のために心を込めて作った食べ物だし、みんな子

供が頑張つて食べることに親は感動しました。ほいくえんの子供にみんなが仲間だし、子供たちがおたがいやさしくて遊んでいます。先生たちも本当にやさしいと思っていました。

海士町で親がいっぱい海の物を食べました。アワビによって、オーストラリアで「Adorable」で言うは取ることに免許を必要があります。本当に高いです。アワビがなくなるから、政府が守っています。親が初めて生でアワビを食べるのに、「Delicious」と思っていました。

僕は親に車を貸しました。観光の地図で何回道を迷つたよ、人々が親に助けてくれてありがとう。一週間に忙しくても、親はもつと海士に泊まりたいって言っていました。

プリステン ヒュー

海士中学校 A L T

※ご本人が日本語で書いたものを、そのまま載せています。

平成 18 年 4 月 1 日から

# 児童手当制度が拡充されます

## 拡充の内容

支給対象年齢がこれまでの小学校3年生（9歳到達後最初の年度末）までから、小学校6年生（12歳到達後最初の年度末）までに拡大され、併せて所得制限が引き上げられます。

認定請求の手続きが必要となります。

- 新たに、児童手当を受けられる児童の保護者の皆様については、市区町村の窓口(公務員の方は勤務先)で認定請求の手続きが必要となります。なお、改正に伴う新規請求は、平成18年9月30日まで受け付けたもの限り、特例的に4月1日（または支給要件に該当した日）にさかのぼって支給されます。

平成18年度に小学校4年生の児童がいる保護者の皆様  
(平成8年4月2日生まれ～平成9年4月1日生まれ)

- これまで、該当児童に係る児童手当を受給していた保護者の方は、特段の手続きをする必要がありません。上記に該当しない保護者の方で次の受給資格がある場合は、認定請求の手続きが必要となります。

平成18年度に小学校5年生または6年生の児童がいる保護者の皆様  
(平成6年4月2日生まれ～平成8年4月1日生まれ)

- これまで児童手当を受給していない保護者の方は認定請求、児童手当を受給していた保護者の方は額改定認定請求の手続きが必要となります。

これまで、所得制限により児童手当を受給していない保護者の皆様

- 所得制限の引き上げにより、新たに児童手当を受給できる場合がありますので、該当する保護者の方は、認定請求の手続きが必要となります。

◆詳しくは役場健康福祉課福祉係(②-1823)までお問い合わせ下さい。

## 海士町公共事業発注計画の公表について

平成18年度海士町が発注する公共事業の発注計画を公表いたします。(工事費500万円以上のもの)

平成18年度海士町公共事業発注計画の情報公開			
工 事 名	施工場所	発注予定時期	主 要 工 事 内 容
海士港先灘地区港湾環境整備工事	菱浦地内	4月下旬	東側突堤 L=52m
宇受賀漁港漁村づくり総合整備工事	宇受賀地内	7月下旬	緑地広場、集落道
高石漁港地域水産物供給基盤整備工事	東地内	12月上旬	物揚場方塊製作
高石漁港 測量設計業務委託	東地内	5月下旬	物揚場、船揚場 測量設計
菱浦漁港漁業集落環境整備工事	菱浦地内	7月下旬	緑地広場、集落道
菱浦漁港漁業集落環境 測量設計	菱浦地内	7月下旬	運動施設
菱浦漁港地域水産物供給基盤整備工事	菱浦地内	5月下旬	航路浚渫 A=2,000㎡
特環 下水道管渠布設工事(東)	東地内	7月下旬	150mm管 L=1,600m
特環 下水道管渠布設工事(北分)	北分地内	7月下旬	150mm管 L=1,800m
特環 管渠設計業務委託	北分地内	7月下旬	下水道 管渠測量設計
特環 東地区単独管渠布設工事	東地内	7月下旬	150mm L=200m
特環 北分地区単独管渠布設工事	北分地内	7月下旬	150mm L=300m
宅内排水工事	海士方地内	6月下旬	公共施設関係
浄化槽整備事業	上方、東地区	6月上旬	合併浄化槽設置工事 15基
林道開設事業 宇津屋線	御波地内	6月下旬	L=350m 土工 排水工 路盤工 法面保護工
新開農道整備工事	中里地内	6月下旬	L=500m 土工 排水工 舗装工
日須賀崎線バイパス事業	日須賀	8月下旬	道路測量設計
公園整備事業	東地内	11月中	金光寺公園整備
	保々見地内	6月中	保々見公園整備
地域生活基盤事業	西地内	6月中	七尋線道整備
	上方方面	6月中	道路案内板設置
既存建造物活用事業	中里地内	11月中	隠岐神社コース改修活用
公営住宅整備事業	崎地内	7月中	崎団地改修
地域創造支援事業	菱浦地内	2月中	島興解体

# 3月定例会

## 議会だより

第449回定例会が3月10日に招集され、9日間の会期日程で開会されました。初日は、平成17年度補正予算6案件、専決処分承認1件が上程。

また、二日目(11日)には、町長の所信表明並びに平成18年度当初予算7案件、個人情報保護条例等の条例制定5案件、指定管理者制度等に関わる条例改正19案件、温泉スタンド設置条例の廃止条例1案件、議員定数減の条例改正発議1案件、陳情2件の35案件が上程され、提案理由の説明の後、全員協議会並びに各常任委員会において慎重審議した結果、すべて可決されました。そして、一般質問に、五名の議員が登壇し、13事項について町長に所信を問いました。

### 議員定数 10人に

議員定数については、昨年「議会活性化特別委員会」において、12人から10人に削減する方針が出された。しかし、議会全体の合意には至らなかった。そういう中で、今回の定例会において議員発議で削減を提案。全会一致で可決され、来年の改選より10人になります。

\*議員の定数は、法律上で上限値が規定されています。(国勢調査人口段階による)海士町における議員の定数の上限値は14人です。

### 一般質問



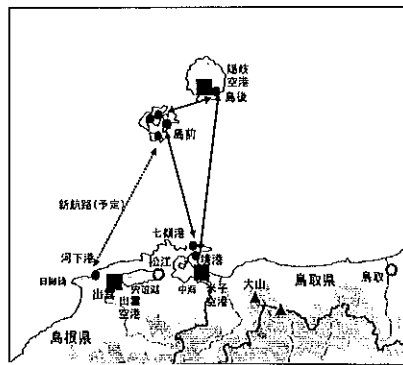
柏原 広行議員

「とびうおライン」就航は!

#### 問 議員

施政方針で、「平田の河下港からの「とびうおライン」の就航が遅れ平成19年3月に延びており、出雲空港からのアクセスが良いから集客力のアップに繋がる。新たな航路開設は隠岐諸島全体の観光振興に大きなプラス要因となる」と言っている。私もこれが実現すると観光振興に大きく寄与すると思う。そこで、船舶の大きさ、収容人員、運航時間、運航期間等について分かる範囲を伺いたい。また、

受け入れ環境を整えることは、隠岐航路が生き残る上で必要不可欠な航路と言っているが具体的にどういうことを示しているか、さらに、受け入れ環境の施設整備ということになると、ある程度確実な担保というものが必要と考えるが如何か。



河下港～斐浦間とびうおライン航路図

#### 答 町長

「とびうおライン」については、平成16年11月27日にオーストラリアの船会社と船舶建造設計契約を締結され、造船事業に着手予定が、旧平田市の応援が得られないことと、予期しなかった異常な燃料費の高騰で造船の起工が今日まで延びている。間に合わない場合は、平成19年3月の就航をリース船をもってでも実施

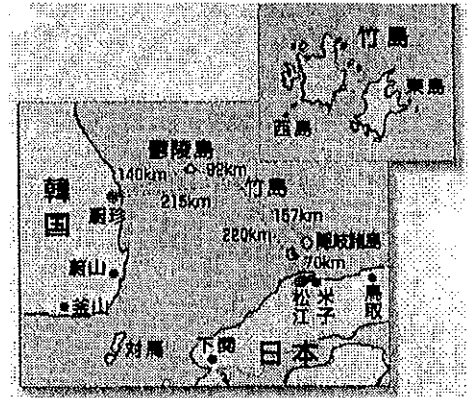
するという言葉をいただいている。また、航路の収益性は当初より、非常に厳しいと聞いている。会社の資本金は9千9百万円、船舶の大きさは三胴船のアルミ合金製で乗客は200名、乗組員は3名、エンジンは1740kw×2基、航海速度はプロペラ2軸の2舵、総トン数300トン、全長が46・5m幅が14・4m深さ4・54m喫水が1・91mで運航時間は約1時間10分。期間は3月～11月の月曜日～木曜日の間は1日1往復、金曜日～日曜日は2往復という計画の予定。隠岐航路の生き残りとは、隠岐空港のジェット化に伴い片道船で片道飛行機を使うという流れは今までの観光客の固定した流れを変えるのではないか。これからお互い全循環の中で隠岐汽船も必ずや伸びると思っており、今までの発想を完全に破り穴をあける航路だと期待している。施設整備の件は、勿論そういう見極めが大事だが、お客が来ても受け入れ態勢がなかったら続かない話であり、今、頭の中にあるのは

多機能な施設で食事も出来るがその他のものも付設したいと考えている。

「竹島の日の集い」に 国は！

2月22日松江市で「竹島の日の集い」「竹島を考えるフォーラム」が、250名の参加者を集めて開催されたが、島根県選出の国会議員ばかりか招待の外務省・農林省ともに出席を見送っている。

知事は国の積極的な取り組みを促し、粘り強い外交努力をお願いしており、官房長官も竹島が日本の領土であり、冷静に粘り強く対応することが大切だと言っている。私は隠岐に住む人間として国の対応について、国土を守るべく国の使命を忘れているのではないかとものすごく腹立たしい思いである。離島に生活している、危機というものに対しての意識というのは相当あり、本当に離島を守ってくれるのかという危機を感じるが、町長はこうした対応をどのように考えているのか。



答 町 長

竹島問題については、昨年12月2日に隠岐町村会長という立場から隠岐の島町長に同行し、外務省へ行ったが、外務省の対応というのは非常にもどかしく、審議官とも会ったが具体的な要領を得ていない。地元国会議員が誰も帰県しなかったことは、大きな外交問題の中でそれぞれの立場の苦しさを理解できるが、住民の生命・財産を守る観点からも国と県との連携も大事であり、なるべく感情的にならないよう解決出来れば一番良いのではないかと思っております、今のところなり行きを見ているしかない。

問 議 員

「盆踊り大会」の 復活を！



上田 正子議員

42回の歴史ある町の盆踊り大会は町民の期待もむなししく平成17年度に中止された。町民の多くの方々から盆踊り大会が実施されなかった事に対する失望や不満の声が数多く聞かれた。そして是非復活させてほしい、復活させなければならぬとの強い要望も出されており、町民の活力を引き出す大切な役割をもつていと思う。社会教育の一環としてとりまとめやリードをしてほしいと考えるが、盆踊り大会の復活実施の考えは。

答 町 長

キンニヤモニヤセンターを中心にした商売等で町づくりに取り組んでいる状況で、職員の手は足りなく、これ以上職員を動員して盆踊り大会を実施するという事は非常に問題があり、平成17年度は区長会の皆様方にご理解を得て中止したところである。盆踊りを復活することに反対でなく、出来ることなら実施していきたいと思っております。むしろ行政が火をつけるより、各種団体あるいはもつとボランティア的に出来る方法はなにか、住民手作りの盆踊り大会に是非もつていくような方向にしていきたいと思っております。いろいろ取捨選択する中でもっと他にやるべき事が沢山あり、行政指導でやるという事については難しく、そこまではまだ決断をしていない。

答 教育長

中央公民館では、2、3年前に子どもを地区の中で関わらせようという視点で、各地区の盆踊り等に対する組織づ

問 議 員

3セク社員の 人的資質向上を

くりの援助を行ってきた。ご指摘のように、中央公民館長として社会教育委員の皆様を集めて、それをもう一回考えるのかどうかは私の一存ではできないが、社会教育委員の会の中で方向性ができれば、やぶさかではないと思う。

地産地消の拠点としてのキンニヤモニヤセンターの果たす役割は大である。販売実績は徐々に伸びてはいるが、業績を上げるためには社員の人的資質を向上させる必要があると思われる。具体的には、レストランにおいては、お茶のサーブスがストップされていた。また、しゃん山店では、品薄状態が続いている。品切れのないような商品管理などに真剣に取り組む姿勢が望まれる。こうした実情の中、従業員の研修教育について社長である町長の考えを伺いたい。

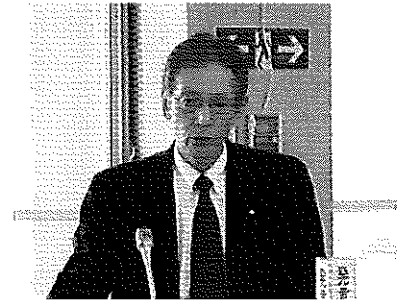
答 町長

キンニヤモニヤセンターは4周年を迎え、一生懸命な情報発信をされており、いろいろな面でキンニヤモニヤセンターの果たしている役割は非常に大きいと思っっている。

確かにいろいろな指摘があると思うが、今後はそういうことのないよう、一つひとつ担当課長とも相談しながら職場のミーティングの中で改善に努めていくよう、今取り組んでいるところだ。もうしばらく温かい目でみていただきたい。



給与カット  
いつまで続く



石塚 仁志議員

問 議員

町長改選年度の当初予算は、骨格予算が慣例となつているが、町長は海士町が目指す方向に誤りはないとの確信をもつて財政再建を堅持し、昨年に続き職員の給与の大幅なカットを続けるとのことだが、モチベーションの問題もあり、この状況がいつたいいつまで続くのか。  
平成19年度以降地方交付税等更なる縮小が予測されるがどのように考えているのか伺いたい。

答 町長

冒頭に述べたように、依然として厳しさには変わりはない。19年度以降についてはまったく見えない状況である。そういう中で、住民サービスをなるべく低下しないように、今日まで努力をしてきた。

先日も組合との協議を行って18年度も引き続き給与のカット、いわゆる17年度並みというところでご理解をいただいたところだ。私も職員一人ひとりの家庭環境・家族構成を見るときに、本当に身がたまさるる思いをしているところで、今の賃金カットは極限だと思つている。

単に賃金カットだからモチベーションが下がると言うこととは、即イコールになつていない。それは、職員の「自分たちの島は自分たちで守らなければならぬ」という高い志だと思つてからだ。

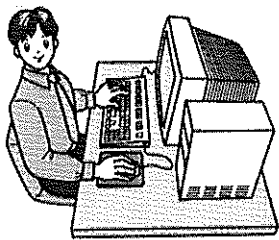
必ずしも経営者として、賃金カットは自慢にならないことだが、逆に言えばラスパイルス72・4%と日本一のカットの中で日本一よく働く職員

だということに誇りをもつており、これを自慢したいと思つている。人事の面においても、部下を育てる管理者でなければならぬと考えている。

19年度以降については、今のような交付税カットがあるなら、住民サービスの低下もやむなしという考え方である。

19年度以降に海士町がつぶれるなら全国どここの町村もつぶれると思つており、背水の陣で海士町は頑張つているつもりだ。

したがって、方向性については、間違いないという確信の下に、職員とも意識を合わせながら今後も取り組みたいと考えている。



Uターン後継者の  
対応は！

問 議員

平成17年度は、Uターン者が、崎地区に6家族24名、町内全体で46家族91名が定住したことは高く評価するが、この人達が一人も帰らないよう願つているところだ。本郷に故郷が続いていくためには、やはり、生まれ育つた子が帰ってくるのが理想と考えている。大変難しいことだが、我々一般の人が努力していかなければならないが、Uターンの後継者については、どのように考えているのか。

答 町長

Uターンについても、町広報等でもいろいろ呼びかけている。是非一人でも多くのUターンの若い人や団塊の世代の皆さんが、故郷へ帰つて来て受け入れられるような施設とか産業も、これからまだまだ発展させて行かなければならないと考えている。是非ご理解頂きたい。



中村 等光議員

三位一体改革！

問 議 員

三位一体とは、補助金の見直しあるいは交付税の削減そして税源の移譲であります。国の目的は、国の財政が非常に厳しく、地方のことは地方で行い、その代わり国の財源を少し譲るといふことである。

昨年の本町における起債残高が90億円、基金残高が4億円で、実に町民一人当たりの借金が単純計算をすると360万円です。

また、当初38億円の一般会計の予算の内13億円(34%)が償還金となっており、大変な事態にある。このように三位

一体により、地方は大変な財政難である。そうした中で、鳥取県の片山知事は「この改革の理念からほど遠く殆どが理解できない」と言っているが、町長はこの改革をどのように受け止めているのか伺いたい。

答 町 長

16年の年明けから交付税は町税に匹敵するぐらいのカットがあり、国の財政改革のツケは全部地方に来ている。私も議員同様大変憤りを感じているところで、地方財政を取り巻く情勢は、予断を許さない先行きの見えないのが実態である。私も就任以来上京の度に、国や県そしてマスコミ等あらゆる方面に、小さな島の苦しい事情や背水の陣で頑張っていることを訴えてきた。ようやく総務省も実情がわかりつつあるし、また地方の生の声を求めている。

第2期改革においても、交付税や補助金そして公共事業の縮小という国全体の大きな流れの中では、なかなか難しい問題であるが、産業振興に更に力を入れながら、海士町

が危機的状態から脱するよう努力をしていきたいと思っている。

町長改選 続投の意思は！

問 議 員

5月に町長選挙が実施されるが、勿論、続投されるものと信じており、立候補の意思表明と決意は。

答 町 長

まさに今、立ち上げようと緒に就いたばかりのこの新しい産業、一方では職員が本当に肉を切り血を流させているこの状況を考えた時に、ここで自分の健康上とか、その他の理由によって、今、私が辞めるとか、やらないと言ふことは、自分が逃げると言うことである。この身が途中で倒れても、私はやらなければならぬという強い決意をもっている。今、辞めることは町民を裏切ることであり、職員を裏切ることになる。そういう思いから決意を新たにしているところである。

継続的な 防災訓練を！

問 議 員

昨年(平成16年度)実施した津波を想定した防災訓練には、9地区、住民37名の参加があり、各居民に、ある程度は理解でき高く評価をしているところだ。

今後、例えば9月1日(二百十日)を海士町の防災の日と定め、毎年訓練を行う計画をしたらと思うが町長の考えを伺いたい。

答 町 長

毎年1、2ヶ所重点地区を選定して随時実践的な訓練を行うこととしており、18年度以降も引き続き希望のある地区を優先しながら、地区の状況に応じた訓練を想定して実施する予定である。

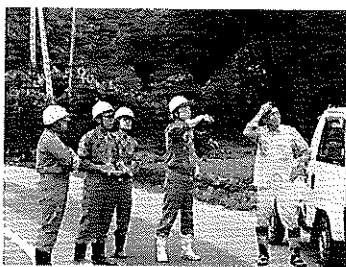
CASシステム等 会社の状況は！

問 議 員

(株)ふるさと海士・CASシステム等について、私たちが議員も言わず語らず非常に心配しており、現在の会社の状況を、中間報告的に説明のできる範囲でお聞きしたい。また、西ノ島町と知夫村が一体となつて「隠岐の活イカ」の取り組みをどのように考えているのか伺いたい。

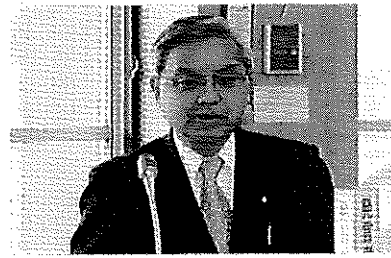
答 町 長

CAS事業は、昨年全国各地から60社のバイヤーが来られている。関東圏で130店舗を経営する高級居酒屋との取引が開始され、ここ2、3日で大きい注文が来ている。SPAーにおいても、鮮度の良さを武器に関東圏から関西圏を中心に着実に販路が広がつつあり、発送で一生懸命の状況にある。「隠岐の活イカ」については、非常に良いことだと思つている。海士町からの刺激で動いたと思う。また、海士町の刺激でもあると思う。



地区消防団員による土砂災害危険区域の点検の様子

知夫村、西ノ島町との連携はこれから不可欠であるし、将来的に近隣の島との連携をしながら、お互いに切磋琢磨してこれからの漁業あるいは農業の拡大に努めたい。



花岡 美近議員

高齢者・障害者の移動の円滑化を！

問 議 員

島前内航船「いそかぜⅡ」の菱浦港及び別府港発着場の安全対策については、過去にも指摘並びに要望し対応を求めたところだが、多少の改善は図れたものの危険回避までに至っていない。

冬季の干潮時には非常に高い段差が発生し、身体障害者や高齢者及び子どもにとって乗下船が大変危険である。

この業務については「海上運送法」「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律」により安全に遂行することが明記されている。この法律に基づいた取り組みをやるのかは意識の問題であり、いろいろと対策があると思われる。町長は、常に町民の安全や利便性、優遇性を考慮し、町政に当たるのが使命だと思う。両港の発着場の安全について早急な対策を望むが。

答 町 長

これまで何回も指摘を受け議員の意気込みも理解するが、いろいろな中で一つの法律で、単に安全ということだけで進められない事情のあることもご理解いただきたい。現状で一応、運輸局の了解も得ており、島前町村組合や隠岐観光とも再三解決策を協議するも、抜本的な解決に至っていないのも事実である。なお、検討を重ねており、専用岸壁を整備する方向で担当課に指示を出し既に準備を進めているところだ。港のみならず、道路や

公共施設等のバリアフリー化は益々重要と考えるが、財政事情もあり時間を要するため計画的な整備を今後積極的に検討していく。今しばらくご猶予願いたい。

不法投棄 厳しい措置を！

問 議 員

「環境美化条例」が制定されてから2年が経過したが、ゴミの不法投棄は依然として多発しており、家庭でのゴミ焼却や野焼き等も減少していない。また、家電リサイクル法に違反する家電製品及び廃車や、岸壁には使用不能になった漁網等が到る所に放置され、不法投棄が後をたたない実態の対策は。

答 町 長

これは町民一人ひとりの問題であり、お互いに気をつけていくことが大事だと思つていいる。6月を環境美化推進月間と定めたほか、防災行政無線による啓発放送、環境美化看板の設置、3名の環境美化推進委員によるパトロール等を実施し、また、昨年の「子ども議会」で提案のあった月1回の「ゴミを拾おうデー」を現在まで8回実施。更に昨年6月の推進月間中には、約700人の参加、400kgを回収することができた。平成18年度もこの取り組みを各区長に依頼したいと考えている。

野焼きや不法投棄に対する罰則関係については、5年以下の懲役又は1千万円以下の罰金と非常に厳しい罰則が法律で定められており、環境美化条例ではあくまでも指導や勧告、措置命令、最終的には氏名公表というところまででとどまっていることをご理解いただき、不法投棄等を発見したら報告して頂ければ、それなりの行政も対応をするのでご協力いただきたい。

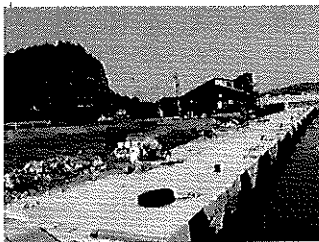
「地域通貨」 周知徹底を！

問 議 員

地域再生計画に基づくモデル事業で総務省の支援を全国5団体が認定を受け、本町もその一つであり、小泉八雲ことラフカディオハーンにちなんで「ハーン」と名付けられ既に使用されているが、通貨の利用方法、換金の方法、また偽造とか複製等の牽制やチェック機能に不透明な点があるように思われる。1月29日には、地域通貨実証実験記念イベントが実施されたが、イベントよりも町民に周知徹底を図ることが先決ではなかったかと思うが、全町に普及拡大の手段をどのように考えるのか伺いたい。

答 町 長

ハーン通貨は菱浦地区から始まり、昨年暮れから全町展開をしているところで、周知については町広報でも既にしており、イベントも周知の方法である。心配されるリスク



不法投棄が後を絶たない



についても当然我々も検討しているところで、管理も一連番号とか検証の方法についても十分対応しているところである。リスクは一つひとつ解消していかなければならないが、ただ海士町ではそういうことはあり得ないと思つている。今後あらゆる面で福祉とか教育とか、いろんな場で拡大して使えるようなシステムにしていきたい。

**陳情 2 件**

一、消費者行政の充実強化を求める陳情書

(陳情者) 島根県生活協同組合連合会会長理事 蒲田憲男

【審議結果】 趣旨採択

一、とびうおライン受け入れ施設の建設に向けた支援及びキンニヤモニヤ祭りステージ整備の支援

(陳情者) 海士町商工会

会長 田仲 寿夫

【審議結果】 継続審議

また、継続審議となつていた隠岐汽船からの陳情は、趣旨採択とした。

**議会日誌**

24日

(第7回)

●海士町斎場粉骨機受渡式  
●陳情(田仲商工会長・中山漁協組合長来庁)

21日～23日

●「竹島の日」啓発行事

27日

●海士町子ども議会事前説明会(福井小・海士小合同学習)

24日

●隠岐広域連合介護福祉常任委員会  
●隠岐島農業共済運営委員会

17日

●地域づくりセミナー  
●海士町農業委員会

30日

●全員協議会

26日～27日

●隠岐島町村議会議長会 正副議長・事務局長合同会議及び研修会

19日

●H17・12例月現金出納検査

【2月】

1日

●隠岐島町村議会議長会臨時会  
●広域連合議会総務医療常任委員会

26日～28日

●島根県町村議会議長会定期総会

6日

●平成18年海士町消防団出初め式

4日

●第35回海士町立春式

【3月】

1日

●隠岐島前高校卒業証書授与式

18日

●H18・1例月現金出納検査

9日

●隠岐広域連合定例議会  
●地域づくり意見交換会

3日

●正副議長・正副委員長会  
●海士町子ども議会

22日

●NPO法人「仮称 だんだん」設立総会

17日

●H18・2例月現金出納検査

16日

●海士中卒業証書授与式

23日

●ふるさと農道トンネル安全祈願祭

18日

●平成18年度松江隠岐会

23日

●福井小卒業証書授与式

**編集後記**

【教うるは学ぶの半ば】という言葉がある。人にものを教えるということは、自分も勉強してよく理解していなければ教えることができない。

したがって、自分も勉強するということになるので、教えるということは、半分は自分も学ぶということでもあるということである。

ある塾の先生が、子ども達を預かり指導はしているものの、自分の指導力では、少し力不足ではないかと思ふ節があり、あたふたと新しい教科書を開いてみた。すると、問題の解き方の相違に気づき反省している。

と、しみじみと語ったことを耳にした。

それを聞いて、私も同感であり、常に勉強することになっているが、若い頃と違い忘れることが多い。

歳を感じるこの頃である。

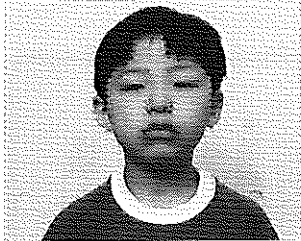
(花岡記)

入学おめでとう!

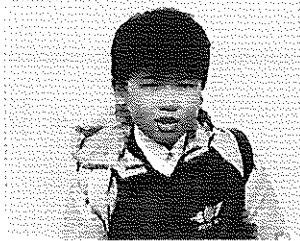
# ピカピカの1年生

福井小学校  
12名入学

教育だより



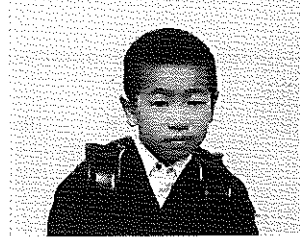
ほの たくや  
真野 拓哉(福井)



むらかみ たいは  
村上 大輝(西)



わたなべ  
渡邊あさひ(崎)



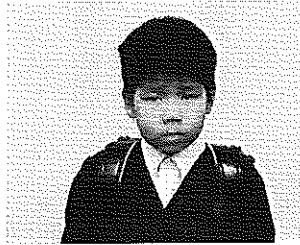
とねり こうき  
戸鳴 巧貴(保々見)



しまり ちほ  
島根 千穂(御波)



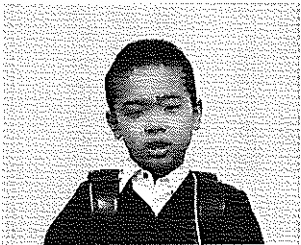
まんしろ りょう  
万代 涼(福井)



はまなか たいけい  
濱中 大輔(中里)



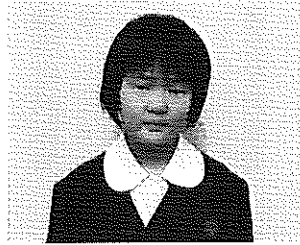
うの あね  
宇野 綾音(菱浦)



とねり ほんき  
戸鳴 遥樹(保々見)



いぬえ やすこ  
井上弥生子(保々見)



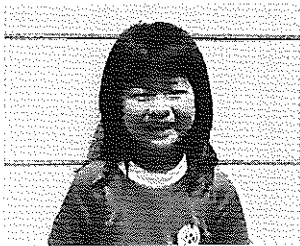
さわい うたけ  
澤井 詠華(菱浦)



うめはた さちよ  
沼田紗也加(中里)



ふしかた あい  
藤方 亜衣(北分)

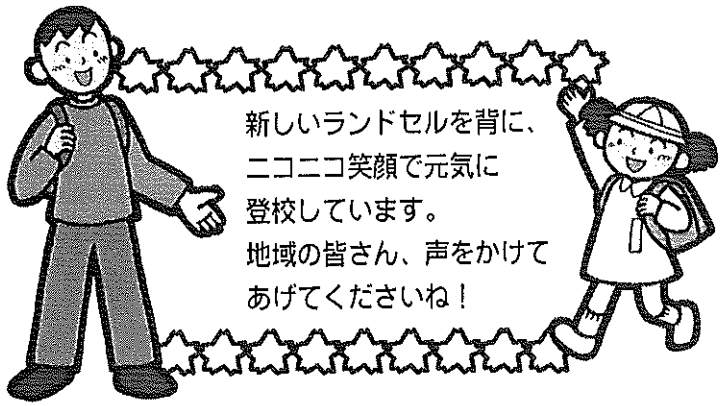


うめだ ももか  
梅田 桃実(宇受賀)

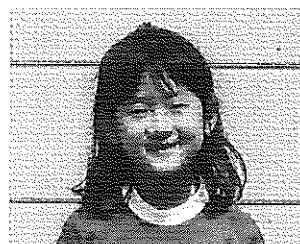


こばやし ななせ  
小林 七瀬(北分)

海士小学校  
5名入学



新しいランドセルを背に、ニコニコ笑顔で元気に登校しています。地域の皆さん、声をかけてあげてくださいね!



かどむす みずき  
門脇 瑞穂(宇受賀)



はまた みずき  
波多 瑞月(東)

福井小学校

児童数69名 保護者数47名

★教育目標

豊かな心を育み、最後までやりぬく主体的な児童の育成

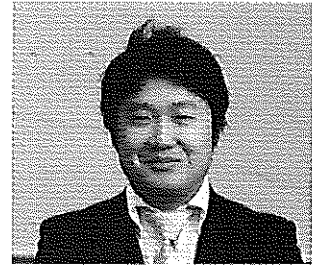
★子ども像

- ◆(豊かな心)思いやりのある子
- ◆(主体的な児童)進んで学ぶ子
- ◆(やりぬく意志)強くたくましい子

★努力目標

- 1 思いやりのある子を育てる
  - ① 友の良さと自分の良さが分かる子ども
  - ② 郷土と学校に誇りを持つ子ども
- 2 進んで学ぶ子を育てる
  - ① 疑問を持って追求する子ども
  - ② 生き生きと活動する子ども
- 3 強くたくましい子を育てる
  - ① 根気よくがんばる子ども
  - ② 希望をもって学び続ける子ども

◆新任教員紹介



福井小 大道 智弘

この度、松江市立城北小学校から転任して参りました。

3年前、ここ海士町で教員としてのスタートを切りましたので、故郷へ帰ってきたような気持ちです。町内の皆様にも「がいこえたな」と笑顔で声をかけて頂き、大変うれしく思いました。先日町内を回り、様々な新しい試みを見させて頂きました。情熱あふれるこの町で私も皆様と共に一生懸命がんばりたいと思えます。よろしくお願い致します。



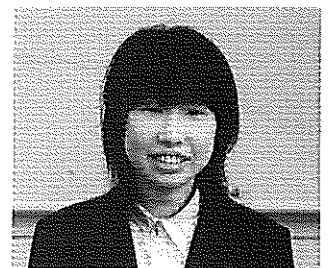
福井小 曾田 博美

海士町在住5年目になりました。育児休業を終え、この四月から復帰となりました。久しぶりの学校ですので、毎日張り切っています。豊かな自然の中で、温かい地域の皆様に支えられながら、仕事と子育てにがんばります。よろしく申し上げます。



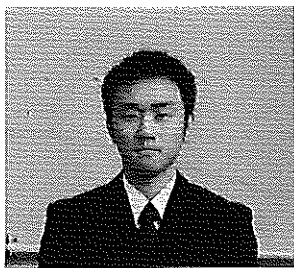
福井小 田村 千絵

昨年の8月から福井小学校で勤務させて頂いています。素敵なお子様たちとたくさん自然に囲まれ楽しい日々を送っています。これからも一人ひとりのお子様を、心も体も元氣いっぱい毎日過ごせるように支えていきたいと思えます。至らない点もあるかと思いますが、どうぞよろしく申し上げます。



福井小 加納 乃理子

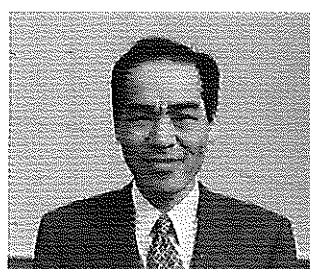
海士小学校から今年度は福井小学校での勤務となりました。海士町生活2年目突入です。保護者の方、地域の方の暖かさに支えられた1年であったとつくづく実感しています。海士町のことをわかっているようでまだまだわからないことだらけ・・・です。そんな奥の深いこの島の教育に、微力ながら携われることをうれしく思います。今年度も気合いを入れて頑張りまします！どうぞよろしく申し上げます。



福井小 山内 孝之

初めまして。雪深い島根県

飯南町からやって参りました。山内孝之と申します。隠岐に来るのは初めてで、もちろん海士町に来るのも初めてです。隠岐にはずっと「行ってみたい！」と思っていたのでこれからの海士町での生活がとても楽しみです。先生1年目で地域の皆様にはお世話になることも多々あると思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしく申し上げます。



福井小 大野 一郎

島後の西郷南中学校から母校の福井小学校へ異動して来ました。島前の勤務は10年ぶり、海士で勤務するのは初めてです。海士で生活するのも30年ぶりです。先日親戚に行つたときには迷子になりそうでした。全くの浦島太郎状態です。ゆつくりと馴染んで行こうと思つています。どうぞよろしく申し上げます。

### 海士小学校

児童数44名 保護者数30名

#### ★教育目標

自ら学び、互いに認め合い、心身ともにたくましい海士の子を育てる。

◆考える子

◆助け合う子

◆元気な子

#### ★経営方針

「自分を変えよう」「子どもを変えよう」「学校を変えよう」を合い言葉に①「自ら学ぶ力を育てる」②「よりよい人間関係を育てる」③「豊かな心を育てる」④「健やかな心と身体を育てる」⑤「ふるさとを愛する心を育てる」の五つを海士小学校の大きな柱として日々の実践に取り組む。

#### ◆新任教員紹介



海士小 大野 重子

この度、海士小学校でお世話になることになりました。

海士で暮らすのは初めてですが、これから、海士の良さをいっぱい見つけ、いろいろな方と知り合い、交流していけたらと思っています。微力ではありますが、海士の子どもたちのために頑張りますので、どうぞよろしくお願致します。



海士小 山下 裕次

海士町の恵まれた自然、文化をはじめ、教育をサポート

する環境に驚いています。西ノ島から毎日通勤することになります。船を下りた瞬間から、「海士町ブランド」の一員として熱意を持って子どもたちにかかわっていきたくと思います。よろしくお願致します。



海士小 大道 文香

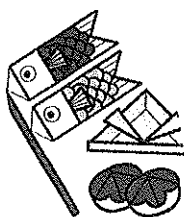
初めて海士に来た日から、町の方たちの優しさや、暖かさを感じながら過ごしています。明るく声をかけて下さったり、困ったときにはすぐに助けて頂いたりする中で、日に日に海士での生活にも慣れてきました。海士の子どもたちが、楽しく学校に通えるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願致します。



海士小 菅谷 綾

この度、海士小学校に勤務することになりました。

着任してから、海士町の人々の温かさにふれ、出会いを大切にしていこうと思えました。子どもたちには、自分を大切に、また家族、周りの人も大切にできる人になってもらいたいと願っています。地域の皆様の思いをしっかりと受け止め、皆様と一緒に、海士町の子どもたちのために頑張りたいと思います。



### 海士中学校

生徒数70名 保護者数59名

#### ★教育目標

「21世紀を心豊かに たくましく生きる人間の育成」

◆自ら進んで学ぶ生徒(進取・自学)

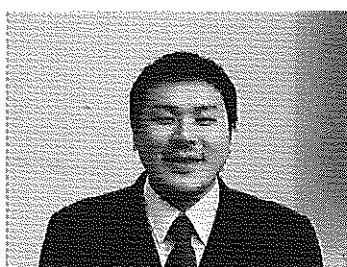
◆思いやりのある生徒(友愛・感謝)

◆明るくたくましい生徒(健康・自立)

◆力を合わせて働く生徒(協力・勤労)

「かしこく やさしく たくましく 人のために」

#### ◆新任教員紹介



海士中 河内 智成

3年ぶりに海士に帰ってきました。地域の皆さんに「お帰り」、「やっと帰ってきたかあ」「また頑張っただわね」など声を掛けて頂きとてもうれしく思っています。いろいろとご迷惑をおかけすると思いますが、温かい人、雄大な自然

の中で育っていく子どもたちと一緒に、精一杯頑張ってください。よろしくお願い致します。



海士中勤務 勇木 香織

海士に来て半年がたちました。毎日、元氣いっぱいの子どもたちに囲まれて働くのが楽しいです。まだまだわからないこともたくさんありますが、これからも頑張ります。よろしく申し上げます。

◆第5回 海士町立学校等初任地教職員研修会

本年度、第5回目をむかえる標記研修会を、4月4日に本年も無事実施することができました。今年は、新たに島根県立隠岐島前高校に新しく赴任となった教職員の皆様、6名をお迎えし、小・中・高校合同で実施することができました。海士町に初めて赴任した教職員の皆様にいち早く

海士町になれて頂くと共に、町内の教育資源等をよく知って頂き小・中・高の先生方のネットワーク化を図ることを目的に実施されています。そこでこのコーナーで島前高校に新しく赴任した先生方を御紹介致します。

島根県立隠岐島前高校

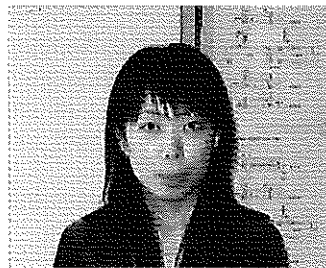
◆新任教員紹介

県教育庁保健体育課から赴任してまいりました。赴任前、多くの皆さんから海士町の良さをお聞きし、わくわくしながらやってきました。着任した日の新任者研修では、小・中学校の先生方や町の方との心温まる交流をして頂きすぐにとけ込むことができました。これから、元氣な海士町に負けないように、全力で高校教育を推進しますので、よろしくお願い致します。



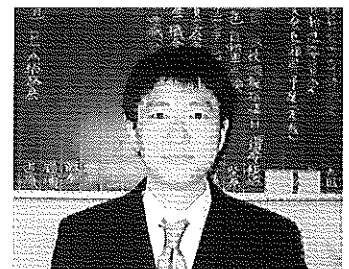
島前高校校長 田中 利徳

この春から新しく隠岐島前高校で国語科の担当となりました。吉野美桜子です。島前高校はなんとと言っても自らの母校です。始まったばかりの新生活に今はまだ戸惑うばかりですが、記念すべき社会人1年目が、隠岐であり、母校であることをとてうれしく思っております。どうぞこれからよろしく申し上げます。



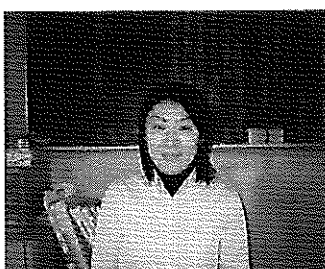
島前高校 吉野 美桜子

今年度から隠岐島前高校で勤務させて頂くことになりました。出身は兵庫県で、山中で育ちました。海士町に来てから、周りの皆さんにとてもよくして頂き、楽しく暮らしています。わからないことが多く、ご迷惑をおかけすることがあると思いますが、よろしく申し上げます。



島前高校 藤中 洋平

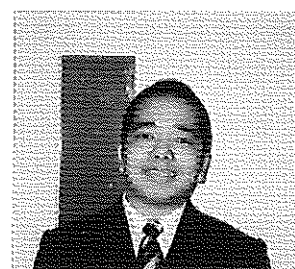
この度の人事異動で、隠岐島前高校に赴任して参りました。出身は、浜田市旭町です。キー場があるような雪が積もる山の中なので海の側での生活はとても新鮮です。島前高校の生徒の皆さんをはじめ、ここ海士町での出会いを大切にしながら、海士町の教育に貢献していきたいと思っております。よろしく申し上げます。



島前高校 阪本 美樹

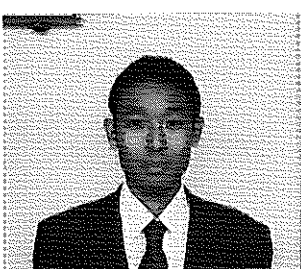
私の住んでいた大社町と海士町は共に海に面した町で、とても馴染みやすい所だと感じました。とにかく島の人が

ちに負けない位の元氣でぶつかっていきたいと思っております。これからよろしく申し上げます。



島前高校 岩井 大輔

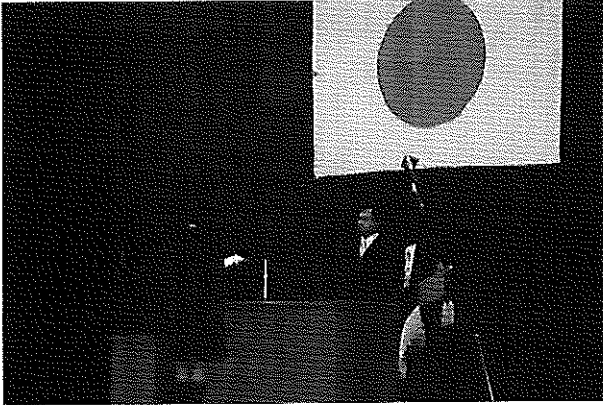
飯南町の飯南高校より、隠岐島前高校に参りました英語科の持田誠といいます。標高四百メートルを超える中国山地の山間から海岸地域に移り変わり、その変化を楽しんでいるところです。隠岐島前高校は学校規模が前任校と同等の小規模校で、地域の皆様との連携を大事にして教育に取り組んでいく必要があると感じております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



島前高校 持田 誠

# 隠岐島前高校だより

## 第42回隠岐島前高校入学式



校 訓  
真理 理想 進取

教 育 目 標

1. 真理を究め理想を求める進取の気概を持ち知・情・意の同化した自立的人間の育成
2. 自他の人格・人権を尊重することのできる健康で心豊かな調和のとれた人間の育成

期待と希望に胸膨らませ～35名の新入生

4月11日、平成18年度第42回入学式が本校体育館で挙行されました。あいにくの荒天にもかかわらず、山内海士町長を始め多数の皆様にご臨席を賜りました。35名の新入生たちが期待と希望に胸を膨らませて入学しました。「高校入学と同時に気持ちを新たにリセットし、しっかりした目標を持ち、充実した高校生活を送ってほしい。」との校長の言葉を、新入生たちはしっかりと胸に刻んでいました。

今年度より1学年1クラスとなり、様々なことが懸念されました。しかし元気な35名の新入生を迎えた本校は明るい生徒たちの声が響きあい、活気に満ち溢れています。

本校の校訓である「真理・理想・進取」のもと、彼らは誇りと自覚を持って島前高生活を送ってくれることでしょうか。今後も引き続きより質の高い教育を目指し、教職員一同全力で取り組んでいこうと考えております。

保護者の皆様、地域の皆様、どうかご協力をよろしく願いたします。

### 警察官採用試験案内

島根県警察官（大卒～4月採用）採用試験が次のとおり実施されます。

- 1 受付期間  
5月15日（月）から6月9日（金）
- 2 受験資格  
大学卒業（男性・女性）で平成19年4月1日現在、満22歳以上30歳以下（平成19年3月卒業見込者を含む）
- 3 受験申込み  
浦郷警察署・町内駐在所で受験申込の交付を受け、必要事項を記載のうえ島根県人事委員会事務局まで提出して下さい。

\* 詳しくは、浦郷警察署（電話6-0121）または町内駐在所までお問い合わせ下さい。

▽海士駐在所 ②-0426  
▽知々井駐在所 ②-0670

### 自動車税の納期内納付について

平成18年度の自動車税は5月31日（水）が納期限です。納税通知書は、5月10日付けで郵送しますので、必ず納期内にお近くの金融機関、郵便局等で納めていただきますようお願いいたします。自動車税は毎年4月1日現在の所有者の方に対して課税されますが、年度途中で抹消登録の手続きをされますと、税額が月割りで減額されます。また、車検を受けるときには必ず納税証明書が必要ですので、納税通知書に添付されている納税証明書（継続検査用）は、車検と一緒大切に保管しておいて下さい。なお、口座振替で納税された方へは、6月中旬に納税証明書（継続検査用）をお送りします。

◆お問い合わせ先  
島根県隠岐支庁県民局  
隠岐の島町港町塩口24  
TEL (08512-2-9617)・・・納税に関すること  
または、島根県東部県民センター  
松江市東津田町1741-1  
TEL (0852-32-5626)・・・課税に関すること  
TEL (0852-32-5629)・・・納税に関すること

# 税 務 職 員 募 集

国税庁では、税務職員を募集しています。税のプロフェッショナルを目指して、ぜひ受験して下さい。採用試験の要項は次のとおりです。

### 【受験資格】

昭和61年4月2日～平成元年4月1日生まれの者

### 【試験の程度】

高校卒業程度

### 【受験申込期間】

平成18年6月20日(火)から6月27日(火)まで(6月27日の通信日付印有効)

### 【受験申込先】

申込先は受験しようとする第一次試験地を担当する人事院各地方事務局  
本年度から採用を希望する地域の試験を全国どここの試験地でも受験することができることとなった。  
例えば、広島市で「税務近畿」を受験することが可能である。

### 【第1次試験】

試験日 平成18年9月3日(日)

試験地 人事院中国事務局が担当する試験地は、鳥取市・松江市・岡山市・広島市・福山市・山口市

試験種目 教養試験・適性試験・作文試験

### 【第1次試験合格発表】

平成18年10月5日(木)

### 【第2次試験】

試験日 平成18年10月12日(木)から10月19日(木)までの間で指定する日

試験地 第一次試験合格通知書より試験場を指定(試験日及び集合時刻も記載)

試験種目 人物試験・身体検査

### 【最終合格発表日】

平成18年11月9日(木)

### 【受験申込書及びパンフレットの請求、問い合わせ先】

広島国税局総務部人事第二課試験研修係

〒730-8521 広島市中区上八丁堀6-30

TEL 082-221-9211 (内線 3743)

又は、お近くの税務署総務課へ

### 【ホームページアドレス】

国 税 庁  
広島国税局

<http://www.nta.go.jp/>

<http://www.hiroshima.nta.go.jp/>

## 第29回関東海士後鳥羽会総会のご案内

海士出身の関東在住の皆様、お元気のこととお慶び申し上げます。

関東海士後鳥羽会は、毎年一回、都内の一流ホテルで開催しており、皆様の旧交を温め、明日への活力を養う懇親の場です。海士中等の同期会、同窓会の場としてもご活用ください。

関東海士後鳥羽会は、皆様のもので、皆様に盛りたてていただきたく、ご要望があればお教えてください。

近年は若い方の参加が少なくなっています。どうか若い方もぜひご出席くださいますようご案内いたします。

### 記

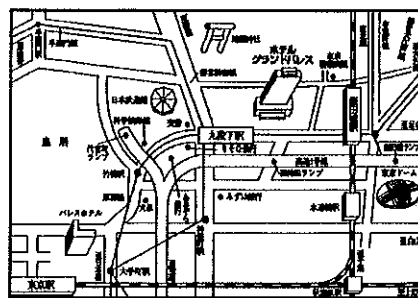
▼日 時 6月25日(日)11時30分より

▼場 所 ホテルグランドパレス  
三階松の間(地図参照)

(電話) 03-3264-1111

▼会 費 男性 10,000 円、女性 8,000 円、御夫婦 16,000 円、  
学生・80歳以上 5,000 円

▼連絡先 古谷(電話) 042-635-6878



### 行き方

- ◆電 車 九段下駅下車/徒歩1分: 地下鉄東西線(7番出口)  
地下鉄半蔵門線・新宿線(3番出口)  
飯田橋駅下車/徒歩7分: JR総武線、  
地下鉄東西線・有楽町線・  
南北線・大江戸線
- ◆お 車 首都高速「西神田ランプ」(6号線)より1分  
「代官町ランプ」(環状線)より5分  
「飯田橋ランプ」(5号線)より5分
- ◆タクシー 東京駅から10分、上野駅から15分



〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-1-1  
TEL 03(3264)1111  
<http://www.grandpalace.co.jp>

ご予約・お問い合わせは  
TEL 03-3264-1111(代表)

職員人事異動(5月1日付)

【新規採用】

海士診療所  
伊藤 美智子(看護師)  
末吉 ゆき(歯科衛生士)

駐在さんこんにちは！

海士駐在所着任



巡查長 瀬尾 徹さん

3月の異動で赴任された瀬尾さんです。地域の皆さんより、お礼の言葉を頂戴いたします。

自転車マナーアップ運動

浦郷警察署では本年、海士中学校を自転車マナーアップモデル校に指定し、同校周辺、および通学路における自転車交通ルールの遵守、ドライバーの交通マナーの徹底を図ることにより、安全な交通環境を実現する運動を展開することとしています。

町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

海士町情報公開制度による開示状況  
条例の規定に基づく平成17年4月1日から平成18年3月31日までの一年間、開示請求はありませんでした。

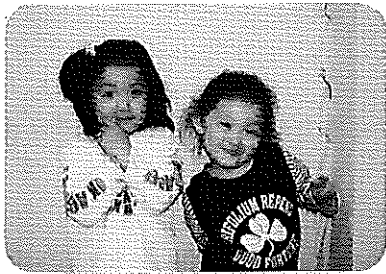
戸籍の窓

1/10届出分

(太字は地区在住者)

吉川 さらちゃん	菱浦 学	中山 晃さん	藤原 翠さん
菰島 夢登ちゃん	御波 雄司	阿部 徹さん	岩城 智子さん
澤田 晴香ちゃん	福井 和也	外山 秀一さん	岡本 幸子さん
三島 勇魚ちゃん	宇受賀 洋保	原田 拓さん	山根 智子さん
山斗 碧海ちゃん	北分 隼人	千歳 正樹さん	陳 紅さん
神田 琉くん	東 誠	上野健太郎さん	田中 千恵さん
塔本 善くん	西在住 宗久	入江 信一さん	渡邊 瑠美さん
しあわせに		中元 和也さん	森田 直子さん
小山 欽一さん	宇受賀	やすらかに	
柏原 由佳さん		杵築千枝子さん	平田四子男さん
菅俣 英里さん	菱浦	熊谷 ソヨさん	戸野川サクさん
山崎 幸治さん	崎	渡邊 正秋さん	
杉本 七恵さん			
渡辺 寛さん	菱浦		
齋藤 由香さん			

あまく海士っこ



藤井 奈桜ちゃん(H13.4.13生まれ)

杏奈ちゃん(H15.6.8生まれ)

徹さん・優子さんのお子さん (北分在住)

海士町へ来てもうすぐ1年。

2人共随分たくましくなりました。

このコーナーでは、就学前までのお子さんを紹介しています、写真とコメントを添えてお送り下さい。お待ちしております。

問い合わせ先: 総務課広報係  
TEL2-0115

- 金一封 上田 ヨシさん 多井 88歳
- 金一封 下谷 貞雄さん 多井 82歳
- 金一封 藤井 カツさん 知々井 82歳
- 金一封 上田 ハナさん 菱浦 87歳
- 金一封 田村 佳三さん 菱浦 56歳
- 金一封 山口 きみさん 菱浦 81歳
- 香典返し
- 金一封 平田 三子様 (多井)
- 金一封 戸野川 安則様 (崎)
- 金一封 川西 秀伸様 (岡山市)
- 金一封 宇野 喜久様 (北分)
- 金一封 田中 美奈子様 (福井)
- 金一封 永井 美代子様 (神戸市)
- 金一封 熊谷 久様 (北分)
- 金一封 村越 一英様 (西)
- 見舞い返し
- 金一封 島津 ヨシ様 (東)
- 金一封 小泉 トシ工様 (保々見)
- 金一封 柿谷 トシ子様 (崎)
- 広報郵送料
- 海士町社会福祉協議会・特別養護老人ホーム諏訪苑より
- 金一封 林 和子様 (宇治市)
- 金一封 小仲 忠彰様 (寝屋川市)
- 金一封 佐倉 真喜子様 (西ノ島町)
- 金一封 道橋 健一様 (松江市)
- 金一封 門脇 光男様 (松江市)
- 金一封 美濃 正子様 (松江市)
- 金一封 京野 克己様 (米子市)
- 金一封 京野 喜三様 (静岡県)
- 金一封 高見 芳子様 (神戸市)
- 金一封 松谷 暉美様 (神戸市)

合格おめでとう！

第140回商工会珠算検定合格者

(2/19実施)

- 金一封 上谷 明人様 (神戸市)
- 金一封 井藤 正彦様 (隠岐の島町)
- 金一封 中山 毅様 (奈良県)
- 金一封 大前 紀典様 (神戸市)
- 金一封 福山 重昭様 (隠岐の島町)

第239回全国珠算学校連盟珠算検定合格者 (3/19実施)

- 1級 佐藤 太陽 (東)
  - 2級 佐藤 真理愛 (東)
  - 4級 波多 綾香 (東)
  - 5級 松田 直也 (宇受賀)
  - 6級 藤田 侑 (北分)
  - 8級 浮田 萌絵 (東)
- 第196回全国珠算学校連盟暗算検定合格者
- 2級 増谷 実香 (菱浦)
  - 3級 青山 達哉 (菱浦)
  - 3級 真野 航大 (北分)
  - 4級 高橋 芽生 (宇受賀)
  - 6級 佐々木 惇也 (東)